

京都府立医科大学附属病院で糖尿病内科を受けられた患者様へ

「糖尿病合併症予防を目的とした家庭血圧管理」に関する調査へのご協力をお願い

今回、京都府立医科大学 内分泌・糖尿病・代謝内科は、「糖尿病合併症予防を目的とした家庭血圧管理」に関する研究を実施いたします。そのため、過去に糖尿病内科を受診され、家庭血圧計を貸与された患者様の診療録を調査させていただきたいと考えています。

【研究の目的】

我が国の糖尿病患者数は、生活習慣と社会環境の変化に伴って急速に増加しています。糖尿病合併症の進行予防には、血糖管理のみならず、血圧管理も非常に重要であり、血圧管理における家庭血圧（自宅で測定する血圧）の重要性が認識されています。しかしながら、国内外で、糖尿病患者様に特化して、家庭血圧から得られたデータと糖尿病合併症との関連を検討した大規模研究はありません。

本研究では、糖尿病患者様に特化して、メモリー機能付きの家庭血圧計を用い、信頼性の高い家庭血圧データを集積、集積データと糖尿病合併症との関連を検証することを目標としております。新しい医療システム(Medical LINK；病院外で測定した血圧データが3G回線で自動的にMedical LINKサーバに伝送、その結果が医療機関に送信される)も活用します。COVID-19禍における夜間血圧含む家庭血圧については、既に承認を得て実施中の研究(糖尿病患者における運動療法と家庭血圧測定の有用性に関する研究)で得られた血圧データと比較検討します。服薬タイミング、食事タイミング、飲酒量、運動量、睡眠状況などのデータを株式会社おいしい健康が開発したアプリである「くすりズム」を利用して得ます。

【研究の方法】

- ・研究期間；2008年3月14日～2023年3月31日
- ・対象となる患者様について；2008年3月14日以降、京都府立医科大学附属病院で糖尿病内科を受診され、家庭血圧計を貸与された患者様が対象となります。
- ・方法について；患者様の診療録（カルテ）より臨床検査値や既往歴、使用薬剤などを収集し、分析します。
- ・資料の管理について；情報はすべて匿名化され、個人が特定されることはありません。また、研究発表が公表される場合でも個人が特定されることはありません。

本研究は、京都府立医科大学医学倫理審査委員会において、適切な研究であると承認されています。この研究計画についてご質問がある場合は下記までご連絡ください。

また、ご協力いただけない場合には、ご遠慮なくお申し出ください。

研究対象者となることを拒否できる期限：2023年3月31日迄

連絡先：京都府立医科大学 内分泌・糖尿病・代謝内科

電話：075-251-5505（担当；牛込）